

文化協会部門別紹介

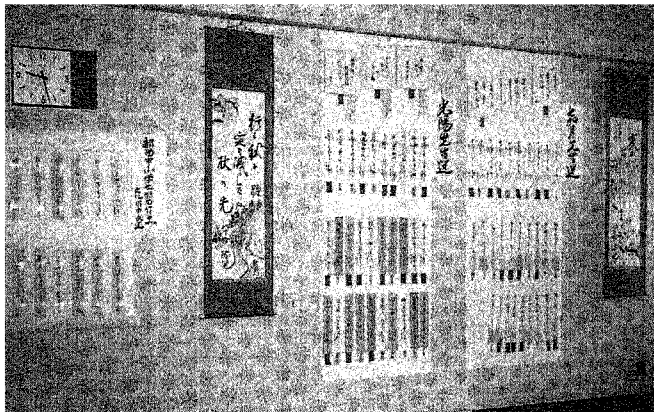
俳句部門

十一月四日に文化祭俳句大会が開かれ、席題で次のような句が詠まれました。

ひと竿のおむつ真白柿たわわ
鬼瓦右に左に柿のれん

同姓の多き部落や柿熟るる
口下手に生涯渡き山の柿

都留俳句連盟は、不二吟社、桂友会、都留俳話会、わか草会、都留俳句会、やまなみ句会の六結社により構成され、それぞれが月例の句会を行い、新人の募集も行っていきます。



民謡部門

都留俳句連盟としては、新年俳句大会、吟行（野山へ出て俳句を作る）、夏期鍛錬会、文化祭俳句大会等を行っています。会員の新聞投稿も盛んです。会員は一〇二名、新人の養成も盛んに行われ、毎月一回、市民俳句教室を開いています。「俳句を作るのは生れて始めて」という人達が集まり、熱心に句作をしています。いつからでもどなたでも参加出来ますので、ご希望の方は、文化会館三階の公民館（43）1321へ電話で申し込んでください。筆記具を持参してください。会費は無料です。

民謡部門

東京より畠中先生をお迎えして民謡を始めたのが昭和五十二年の夏、早いものでもう十四年になります。軽い気持ちで習い始めたのですが、少しずつ分ってくるに従って、奥の深いものだと思ふ様になりました。特に三味線は面倒で「難かしいですね。」と先生に言いますと、先生は、「その難かしさに挑戦してみようとするところが面白さにつながるのでは……」と言われます。……そうかも知れませんが、でも唄も三味線も私達のレベルに合わせて下さるので、楽しく練習しております。



練習は月二回、発表会は年一回行っています。都留教室（勝又昭七）、谷村教室（相川竹子）、四日市場教室（大野澄子）、田原教室（葉袋富代）、中央教室（加藤鉄二）の皆様との勉強会、また会員合同のおさらい会、及び市の文化祭に参加しております。

またテイチク専属民謡歌手吉田明未先生の（倭会）、田町教室（有泉佳代子）、日本民謡の昭和会四日市場教室（長田清子）等、教室はたくさんあります。

お近くの稽古場にお気軽においでください。大歓迎いたします。

代表 大野真平
四日市場 1121
☎(43)2825

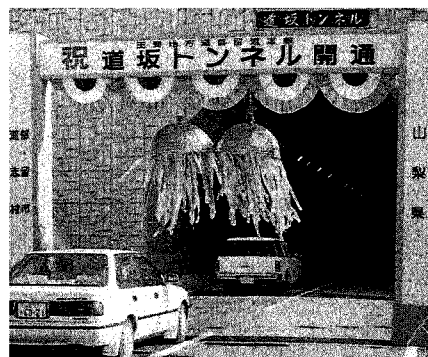
新道坂トンネル開通

去る十一月十五日、都留市菅野と道志村神地を結ぶ、新道坂トンネルが開通しました。このトンネルは延長四七六メートル、幅八・五メートル、高さが四・五メートルと大型バスのすれ違いが可能な広さです。

開通式には望月県知事をはじめ、都倉市長、佐藤卓司道志村長など関係者約二三〇名が参加し開通を祝いました。

このトンネルの開通で都留と道志間の所要時間が短縮され、これまで以上に道志村や神奈川県との

文化、経済の交流が活発になることが期待されます。



活性化に大きく寄与したことが認められたものです。

統計調査協力者に 農林水産大臣表彰



十月二十三日、甲府・ニュー芙蓉で開催された「統計の日」記念式典で、宝地区の森島幸長さん一家に農林水産大臣から感謝状が贈られました。

関東農政局山梨統計情報事務所が実施している農家経済調査の記帳農家として長年にわたり協力し、農林水産業の発展と地域農業の活

表彰

- 全国民生委員児童委員協議会長表彰
新津好雄（つる一丁目）
長田あき（古川渡）
- 知事表彰
老人福祉功労 村上時雄（川棚）
介護功労 大井田素子（上谷五丁目）
小林政子（夏狩）
優良母子家庭の母 小杉節子（上谷二丁目）
母子福祉功労 原 環（上谷一丁目）
児童福祉功労 志村美佐子（法能）